

入賞	7 MW浮体式洋上風車用浮体の実証技術開発
技術開発者	三菱重工業(株) 氏名：小松 正夫
	
<b>受賞にあたって</b>	
<p>このたびは、国土開発技術賞の入賞にご選考いただき誠にありがとうございます。</p> <p>福島復興・浮体式洋上ウィンドファーム実証研究事業は、経済産業省資源エネルギー庁殿のご指導の下、丸紅、東大を代表とするコンソーシアム 11 社で進めている事業です。今回の大型風車用の浮体開発については、研究所/設計/工作の大勢の方々の努力のもと完成したものであり、関係の皆様にご改めて感謝申し上げます。</p> <p>浮体のコンセプトとして「将来の実用化に資するべき」ということを念頭に、形状や構造を固めました。海上にそびえ立つ風車を安定して支えることはもとより、風車機材の安全な搭載や現地設置工事の効率的な施工をめざし完成したものです。私自身も、太平洋上に無事に浮かんでいる風車の姿を見てほっとしています。</p>	
<b>受賞後の動き</b>	
<p>洋上風力発電を再生可能エネルギーのエースに育てるべく、今回の技術開発の成果を基にさらなる改善を行い、将来の実用化に役立てたいと考えています。</p>	